

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 5年 6月15日更新

事務事業名	地域子育て支援拠点事業		<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策	2 福祉の健康	所属部	健康福祉部	課長名 衛藤 和博
	施策	4 子育て支援の充実	所属課	子育て支援課	担当者名 中島 仁
	施策の柱	17 地域における子育て支援	所属班	子ども家庭班	(内線) 1185
予算科目	会計 一般	款 3 項 2 目 4	事業連番	10584	根拠 法令
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児(0~3歳)を持つ親子が交流できる集いの場を提供(社会福祉法人、NPO法人等へ事業委託)</li> <li>・少子化、核家族化が進行するなかで、乳幼児を持つ親と子が気軽につどい、なごやかな雰囲気なかで語り合い、交流を図り、育児相談などを身近な場所に提供し、子育て親の負担軽減、子育て支援を行う。</li> <li>・つどいの広場(3箇所)、地域子育て支援センター(1箇所)を業務委託にて実施。</li> <li>・つどいの広場事業は、現在NPO法人ぼっぼの部屋が、「ぼっぼの部屋」を平成18年にみどり館からヴィーブル内へ移動して実施されている。また、合志市社協が、「わかば」を平成18年に須屋スポーツセンターから旧わかば保育園跡へ移動、平成24年度からは社協が新設したこのみ坂保育園にて実施している。また、平成22年度より小規模型の廃止により合志中部保育園が保育園内でひろば型へ移行して「ひかりの子」を実施しており、現在3箇所で実施されている状況である。</li> <li>・地域子育て支援センターは、合志市社協に委託しふれあい館内で事業を実施している。</li> </ul>
【業務の流れ】	①事業打合せ ②事業施行伺い ③事業委託契約伺い ④委託契約書締結 ⑤委託料請求書受付、審査 ⑥委託料の支払
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO) つどいの広場事業および地域子育て支援センター事業を委託により実施した。 つどいの広場(合志中部保育園・このみ坂保育園・ぼっぼの部屋) 地域子育て支援センター(合志市社会福祉協議会) (のべ1,064回、参加者12,152人)	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 地域子育て支援拠点事業(つどいの広場、子育て支援センター)を委託により実施する。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) → ア! つどいの広場および地域子育て支援センターの実施数	(単位) 箇所 予算の主な増減の理由 委託業者の件数増による委託料の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 乳幼児(0~3歳)をもつ親子。	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) → ア! 乳幼児(0~3歳)の児童数 (単位) 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 安心して子育て・子育てができる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) → ア! つどいの広場および地域子育て支援センター利用者数 (単位) 人
*③成果指標設定の理由と5年度目標値設定の根拠 利用希望にどれだけ対応できているかを指標とするため、利用者数として設定した。また、平成22年度以降については、前年度並みで設定した。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度 実績(決算)	3年度 実績(決算)	4年度 目標(当初予算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	6年度 予定	7年度 見込	8年度 見込
① 活動指標	箇所	4	4	4	4	4	4	4	4	4
② 対象指標	人	2,779	2,738	3,000	2,676	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
③ 成果指標	人	8,830	11,045	20,000	12,205	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
投資 入費 量	国庫支出金	千円	8,163	7,851	7,416	7,416	7,416	7,770	7,770	7,770
	都道府県支出金	千円	7,326	7,370	7,416	7,416	7,932	7,770	7,770	7,770
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	7,327	7,508	7,417	7,417	8,448	7,770	7,770	7,770
	(A) 事業費計	千円	22,816	22,729	22,249	22,249	23,796	23,310	23,310	23,310
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	2	2	4	2	4	4	4	0
	延べ業務時間	時間	70	70	50	70	50	50	50	0
	(B) 人件費計	千円	276	273	199	266	199	199	199	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	23,092	23,002	22,448	22,515	23,995	23,509	23,509	23,310

事務事業名	地域子育て支援拠点事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少した。
	② 5年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 新型コロナウイルス感染症の影響により人数制限や市外者の利用制限をしているため、利用者数が戻るには時間がかかると考えられる。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 広報等の啓発により利用者増を図るなど向上余地がある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】 (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 他に類似する事業がない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 委託料の大部分が人件費であり、国の基準内で事業を行っており削減余地はない。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最少人員で実施しているため削減余地がない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 国の要綱に基づく事業であり、広く対象者に周知も行っているため公平、公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 国が推進する事業であるため、役割分担は定期性である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

つどいの広場は自由参加であるため、実績からみてもいい内容での活動が来ている。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						